

## コース 21 <sup>しょうがたけ</sup> 笹ヶ岳

リーダー CL N/S SL E/S S/I

実施日 平成26年7月30日(水) 天 候 快晴

参加者 33(男性11 女性22)

グレード C

コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		5:00	新津駅西口経由 酒田みなとIC
大平登山口	9:15	9:25	登山準備を済ませ、SLが先導。吹浦口へ
見晴台 1,396m	10:02	10:10	日本海が見え、高山植物が迎えてくれる
河原宿	11:00	11:10	雪渓を渡ると、ハクサンイチゲ、イワカガミに出会う
笹ヶ岳山頂 1,635m	12:10	13:00	高山植物に囲まれ、昼食を摂る。鳥海山の眺望
分岐	13:40	13:47	雄大な鳥海山を見ながら休憩
御浜小屋分岐	14:10	14:20	絵になるキスゲ、鳥海湖と鳥海山が一望。
賽の河原	14:45	15:00	石畳の長い下り、苦行だ。
鉾立登山口	15:55	16:20	道の駅「飯豊ふらっと」とコンビニに立寄り
秋葉区役所前	20:20		新津駅西口。参加者と天気に感謝!

### 山行等概要(幹事のコメント)

- 2日前に梅雨明けで、天気は☀️。また、残雪が多い情報を得ていたため、高山植物が期待できた。
- 河原宿までは、アザミ、シャジン、チングルマ、ニッコウキスゲなどに出会えた。笹道を登り始めるとスケールの大きな山姿が見えるようになる。
- 河原宿から山頂までは、高山植物の花畑。コイワカガミ、マルバダケブキ、ニッコウキスゲ、ハクサンイチゲ、クルマユリ、ハクサンチドリ、ミヤマキンポウゲなど。そして、雄大な鳥海山並みが一望できた。
- 岩峰、三峰、二峰、笹ヶ岳の登山道はニッコウキスゲの群落に出会う。ラッキーな一日であった。



笹ヶ岳山頂 1,635m 背景は鳥海山

# 「花の笙ヶ岳」に参加して

(1501) M/K

鳥海山と言うと日本百名山（新山）。正直笙ヶ岳は知りませんでした。

雨に祟られて今年はまだ高山の花を見ていない。

「花の群落が見られる山」 期待していました。

どうぞ晴れますように！！

梅雨明けして天気も安定し当日の朝の気分は爽やか♪

鳥海ブルーラインをバスが進む、昔泊まった事がある大平国民宿舎を過ぎると、間もなく登山口。

6名ずつ5班編成。

いきなりの石階段でもう汗が滴る、頭上は緑のトンネル、

花を横目で遅れないようにと前の人の靴を追いかける。

1時間ほどで見晴らし・・・背後に見えるはずの海岸線はもやっています。

前方から「わ～～・・・」の歓声があがると気持ちいい湿原に出ました～ニッコウキスゲ、イワイチョウ、チングルマ。

もうこれで今日の楽しみは半分達成（笑）

やがて残雪を渡り 嫩やかな緑の稜線に次々花が現れるのです。

行く手には目的の峰も見えて来てニッコウキスゲの群落

辿り着いた頂上も花だらけ（嬉）

33名が和やかに、賑やかに昼食 1635mの峰は涼しい。

下りは緑の稜線を緩やかに右手に鳥海湖、鳥海山見ながら歩きます。

御浜小屋からは石畳の続く登山道を鈍立迄 ながーくて。



花がみえないから？ 午後の陽射しは石畳を暑く感じて遠くに見えてた展望台に立った時の達成感と安堵。

バスの待ってる駐車場も照り返しが眩しい～

「今日は風呂なし・・・」リーダーのひと声

誰も「エ～」とは言いませんよ、最近バスの利用条件も厳しく時間制限もあり、バスの中で着替えすればさっぱりです。

今後も急いで入る風呂なら、無しでもいいなと思いました。

山形県境まで来て夕陽が海を照らします、今日もいい山遊びが出来た。

先頭に行くSリーダー、最後尾を締めるリーダー各班長さん、息のあったプレーでした。

列をはみ出ても花を撮りたい、私は個人で来ていたら日帰り出来なかったわ。

花の山旅こんな企画をありがとうございました。

吹浦口 大平登山口から河原宿



入口は階段



見晴台から日本海



チングルマ



笹道



河原宿

河原宿から分岐



雪溪を渡る



ハクサンイチゲ



コイワカガミ



ニッコウキスゲ



分岐前から展望が開ける



ハクサンフウロ



マルバダケブキ



シャジンとコバイケイソウ

分岐から笹ヶ岳へ



長坂道の岩峰へ



岩峰のニッコウキスゲ



鍋森 1,625m と奥に鳥海本山



奥に笹ヶ岳が見える。手前に二峰、三峰、岩峰



岩峰を過ぎるとニッコウキスゲの群落



振り返ると鳥海本山



笹ヶ岳山頂 1,635m 一面のお花畑と鳥海山  
笹ヶ岳～御浜～象潟口・鉾立登山口へ



これから長坂道を下り、御浜へ



鳥海山の山姿



花を見ながら下る



鳥海湖と鳥海本山



鉾立口へ下山